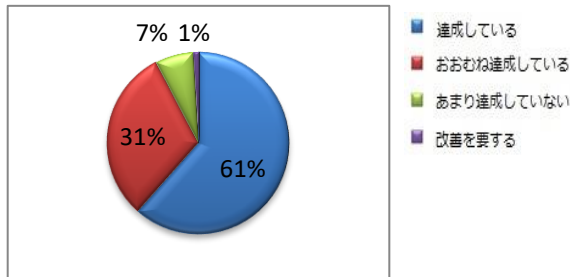


令和2年度 学校自己評価 保護者アンケート まとめ

地域の皆様、保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。また、保護者の皆様には学校評価アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。

1 学校満足度

①子どもさんは喜んで登校していますか。

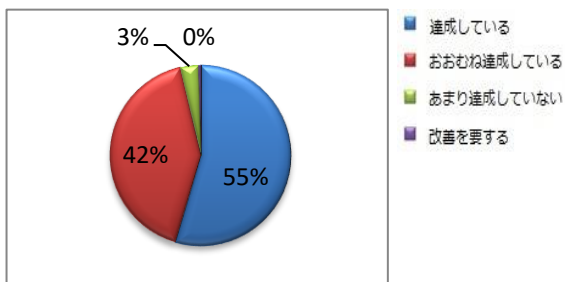


【考察】

多くの児童が、喜んで登校していることがうかがえます。臨時休業、分散登校を経て、仲間と学ぶことの喜びや尊さを児童も、職員も感じています。

約1割の保護者の方からは、好評価がいただけていませんが、各学級担任が気にかけている児童の数とも合致しています。よりきめ細かい指導を心がけてまいります。

②授業はわかりやすく進められていますか。

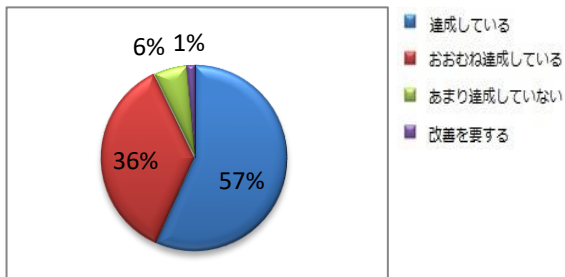


【考察】

昨年度以上に好評価をいただいています。今年度も引き続き授業のUD化の視点を意識した授業改善を推進しており、その成果が表れているものと思われます。

半面、記述回答には、臨時休校の影響で、授業の進度が早いという指摘もありました。指導内容に軽重をつけるなどして、大事なところは時間をかけ丁寧に指導してまいります。

③学級担任、学校職員は、相談しやすいですか。



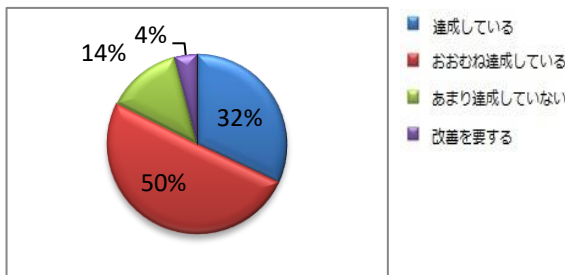
【考察】

今年は、参観日などで、実際に顔を合わせる機会が少なかったのですが、9割を超える保護者の方に好評価をいただけており、学校に信頼を寄せてくださっていること、たいへんありがたいことです。

臨時休業中の家庭訪問、電話による健康確認、「塩田西チャンネル」をはじめとするホームページなどで学校と保護者の方との関係が近づいたものと思います。

2 学 習

◎子どもさんは意欲的に家庭学習に取り組んでいますか。

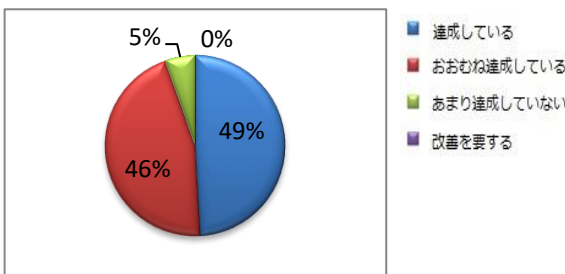


【考察】

昨年度より5ポイント好評価が上がりましたが、依然として子どもさんの家庭学習には不満足な保護者の方が多いようです。高学年の児童の中には、夜遅くまで、オンラインゲームに興じているという話もあります。本年度は実施できませんでしたが、来年度は保護者向けのネットリテラシーの研修会を開催する予定です。保護者の皆様と連携してこの問題に取り組んでいきます。

3 自尊心

◎お家では、お子さんのがんばりをほめたり、励ましたりする場がありますか。

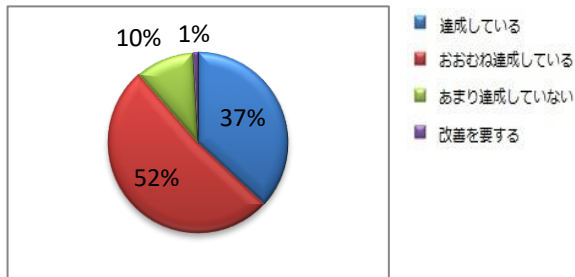


【考察】

9割を超える保護者の皆さんが、お子様の頑張りを認め、励ましてくださっています。毎日の授業ではどのクラスも活発に意見がだされ、児童は皆、前向きに学習に取り組んでいます。保護者の方の支えがあればこそのことだと思います。

4 心と体

◎学校では、子どもたちが学習や運動に粘り強く取り組めるような支援がなされていると感じますか。



【考察】

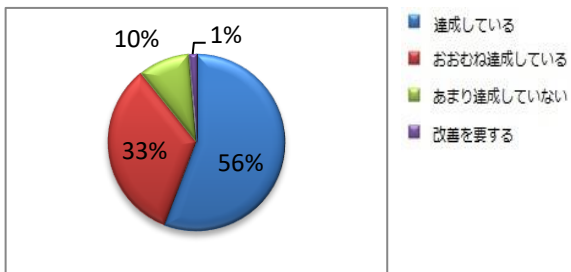
記述回答にもありましたが、例年だと、運動会や音楽会など粘り強く取り組む支援の具体が見える活動がありましたが、本年は、見えにくかったかもしれません。

そんな中、体育的発表会や音楽発表会に向けての各学年の取り組みが評価されたものと思います。

今後も、児童に目標を持たせ、それに向けて取り組む活動を取り入れていきます。

5 地域との連携

◎子どもさんの成長に、地域の人々のかかわりを実感していますか。



【考察】

コロナ禍にあって、地域の方に学校に入っていただくことは例年に比べても少なかった年でした。そんな中、休業期間中に地域の方が中心になって実施していただいた活動もあったそうです。

記述回答からは「ふるさと体験学習」を中心とした地域の方と連携した活動に期待されていることがうかがわれます。大切に考えていきたいと思っています。

5 保護者の皆様からいただいたご意見

※数値評価とともに、たくさんのご意見を記述していただきました。ありがとうございます。
いただいたご意見のうち、多く寄せられたものについてまとめました。

① 挨拶について

挨拶がよくできるようになってきたというご意見がたくさん寄せられました。反面、中学生に比べると、まだ小学生の挨拶に対する意識は低いようです。よくなっているという、保護者の皆様からのご意見を子どもたちに伝え、より意識ができるようにしていけたらと思います。

② 地域学習について

地域学習を続けてほしいというご意見をたくさんいただいております。今年度は実際に地域の方と交流してという活動はできにくかったわけですが、その分、3年生の蚕の学習のように、前年踏襲ではなく、児童がテーマを持ち追究していく活動を工夫することができました。

③ 行事(運動会、音楽会、高原学習、修学旅行等)について

運動会、音楽会、例年通り行うことができず残念でしたが、制限下でできる限りの発表がありがたかったというご意見を多数いただきました。物足りない感があったかもしれませんが、練習も含めて、感染予防を最優先に考え、どのような状況でも実施できるように計画してきました。

④ 地域との関わりについて

本年度は、休校期間中に地域の皆さんに支えていただいた活動が多かったということです。公民館や公園、広場の開放等もあったと聞いております。地域の皆さんが児童を見守ってくださっていることがよく分かりました。大変ありがたいことです。

⑤ 学校、学級経営にかかわって

「子どもたちも現状を理解し、やっぱり友だち、仲間との生活は楽しいと喜んでいる。」など、よい評価をいただいております。コロナ禍で行事などが制限され、メリハリといった面では充分ではありませんでしたが、その分、児童一人ひとりとじっくり向き合う時間が確保できました。